

## 宝塚市住宅耐震化促進事業 補助事業実績報告書

令和 年 月 日

（宛先）宝塚市長

（申請者）

住所	〒 -
氏名	（※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名）
電話番号	- -
電子メール	

（上記代理人）

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	- -
電子メール	

令和 年 月 日付宝建指第 号をもって交付決定のあった、令和年度宝塚市住宅耐震化促進事業事業（ 補助）を下記のとおり実施したので、宝塚市住宅耐震化促進事業実施要綱第12条の規定により、その実績を報告します。

### 記

#### 交付決定を受けた住宅の概要及び事業内容等

住宅の所在地				
住宅の所有者氏名 <small>（団体の場合は、その名称及び代表者氏名）</small>	住宅の区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅（長屋・アパート等） <input type="checkbox"/> マンション（3階以上かつ1,000㎡以上）		
補助のメニュー※1				
補助金の額等	補助事業の対象となる経費		補助金交付決定額	
	円		円	
事業の期間※2	着手	（令和 年 月 日） 令和 年 月 日	完了	（令和 年 月 日） 令和 年 月 日

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- ・住宅耐震改修計画策定費補助、
- ・住宅耐震改修工事費補助、
- ・簡易耐震改修工事費補助、
- ・屋根軽量化工事費補助、
- ・シェルター型工事費補助、
- ・防災ベッド等設置費補助

※2 交付決定を受けた内容を上段（ ）に、実績を下段に記載すること。

市町受付欄
-------

### 補助金 算定・精算 書

住宅改修業者登録 兵住改 第 号  
 所在地  
 会社名  
 代表者名

下記のとおり 見積り ・ 精算 致します。

( シェルター型工事費補助、屋根軽量化工事費補助 )

住宅の所有者		
住宅の所在地		
住宅の建て方 <sup>※1</sup>	・ 戸建住宅	・ 共同住宅
その他共同住宅の場合	住戸数(a)	戸
	うち補助対象戸数(b) <sup>※2</sup>	戸
総工事費 (c)=(a)+(b)		円
補助対象工事費 (a)		円
その他工事費 (b)		円
補助金額 (d)		円

※1 住宅の建て方について、該当するものに○を付けてください。

※2 所得が 1,200 万円（給与収入のみの者にあつては給与収入が 1,395 万円）以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

**【補助金額(d)の算定表】**

区分	補助金額
シェルター型工事費補助	50 万円（補助対象経費が 50 万円以上） 10 万円（補助対象経費が 10 万円以上 50 万円未満）
屋根軽量化工事費補助 (戸建住宅)	50 万円
屋根軽量化工事費補助 (その他共同住宅)	次に掲げる額のいずれか低い額 (1) (補助対象経費) × 1/2 (2) (補助対象戸数) × 20 万円

【添付書類】 各補助対象経費の内訳書

耐震改修工事費内訳書 (例)

作成例

I. 直接工事費 内訳書

名 称	数量	単位	金 額	備 考
A. 補助対象工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
合計(a)				
B. 補助対象外工事	1	式		
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税				
合計(b)				
総計(c)=(a)+(b)				
A. 補助対象工事費				
A-1 直接工事費				
(1)直接仮設工事	1	式		
(2)耐震補強工事1	1	式		
(3)耐震補強工事2	1	式		
(4)屋根工事	1	式		
( ) …	1	式		
( ) …	1	式		
( ) …	1	式		
( ) …	1	式		
A-2 共通費・諸経費	1	式		
A-3 消費税	1	式		
A 合計				

A. 補助対象工事費 内訳明細書

名 称	摘 要	数量	単 位	単価	金 額	備 考
(1)直接仮設工事						
墨出し			式			
足場			m <sup>2</sup>			
養生			m <sup>2</sup>			
…						
計						
(2)耐震補強工事 1	①和室 1					
構造用合板	t=12		m <sup>2</sup>			
壁 部分解体			m <sup>2</sup>			
床 部分解体			m <sup>2</sup>			
天井部分解体			m <sup>2</sup>			
壁 部分仕上			m <sup>2</sup>			
床 部分仕上			m <sup>2</sup>			
天井部分仕上			m <sup>2</sup>			
片引きフラッシュドア	しな合板 W900*H1,820		箇所			新設
計						
(4) 屋根工事						
屋根ふき替え工事			m <sup>2</sup>			
樋取替え工事	横樋 取替え工事		m			
計						
( )						
計						

### 耐震改修工事実施確認書

本耐震改修工事は、令和 年 月 日付宝建指第 号の交付決定通知書のとおり実施しており、当該申請書に記載している改修後の耐震性能を有することを確認しましたので、補助金交付決定通知書別紙第 2 項に規定する耐震改修工事状況写真を添えて報告します。この確認書に記載の事項は事実と相違ありません。

確認者氏名

( ) 建築士 ( ) 登録第 号

建築士事務所名

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

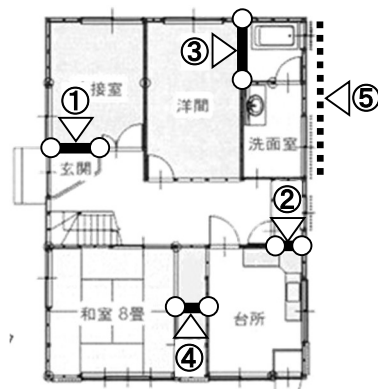
□ 耐震改修工事状況写真

1	住宅の名称	
	所在地	
2	工事写真撮影箇所図※	

※ 工事写真撮影箇所図について

- (1) 右図の例にならって撮影箇所を図示してください (別紙可)。
- (2) 補強箇所を明示し、凡例を設ける等して適宜補強方法を付記してください。
- (3) 次頁以降の工事写真には、工事写真撮影箇所図の補強箇所番号を明示してください。

※補強内容  
 ①構造用合板による壁補強  
 ②構造用合板による壁補強  
 ③筋交い(たすき掛け)による壁補強  
 ④筋交い(片筋交い)、構造用合板による壁補強  
 ⑤基礎補修(エポキシ樹脂)  
 ※△は施工方向を表す  
 ※○は接合部補強を行う箇所を表す



※ 工事写真について

- (1) 工事写真は次頁様式を参考に、改修前・工事中・改修後の写真を添付してください。

例) 構造用合板による補強、接合部補強を行う場合の写真例

改修前、接合部補強 (柱頭左・柱頭右・柱脚左・柱脚右)、構造用合板 (受材等設置、合板設置)、仕上



参考様式

委任状

---

---

を代理人と定め下記権限を委任する。

記

- 1 宝塚市住宅耐震化促進事業の申請書の作成並びに提出、訂正等の件
- 2 上記1に係る設計図書作成処理に関する一切の権限

届け出を行う建物の所在地：

---

令和 年 月 日

委任者（申請者） 住所：

---

氏名：

---

宝塚市住宅耐震化促進事業  
補助金請求書

令和 年 月 日

(宛先) 宝塚市長

(申請者)

住所	〒 -
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名)
電話番号	- -
電子メール	

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	- -
電子メール	

令和 年 月 日付け宝建指第 号で補助金額の確定通知を受けた下記の事業の補助金を請求します。

記

## 1. 補助金額の確定通知を受けた事業

住宅の所在地			
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	住宅 の 区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅	<input type="checkbox"/> その他共同住宅(長屋・アパート等)
補助のメニュー※1		<input type="checkbox"/> マンション(3階以上かつ1,000㎡以上)	
請求金額	金 円也		

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- 住宅耐震改修計画策定費補助、
- 住宅耐震改修工事費補助、
- 簡易耐震改修工事費補助、
- 屋根軽量化工事費補助、
- シェルター型工事費補助、
- 防災ベッド等設置費補助

## 2. 振込先

金融機関名	金融機関名:	銀行
	支店名:	支店
口座の種別	普通・当座	(該当を○で囲む)
口座番号	(右詰めでご記入ください。)	
口座名義人	(フリガナ)	

【注】口座名義人は、補助金交付申請を行った方の氏名をご記入ください